



鹿屋市水道事業
マスコットキャラクター
み～ずちゃん

意外と知られていませんが、高隈・輝北ダムの水は飲み水ではなく、主に農業用水として利用されています。

高隈ダム



輝北ダム



鹿屋は水が豊富で、地下水や地表水（川の水）など主に23か所を水源として利用しています。



水は水素と酸素により構成されています。地球が生まれて地表の温度が下がった後、それまで上空を覆っていた分厚い雲から大量の雨が降ったのが、水の始まりといわれています。

生命を育む水

わたしたちがいつも使う水について考えてみましょう

全国の水の平均硬度は約50mg/lで日本の中でも、鹿屋の水は**まろやかな**ですよ!!

水の硬度について

水の種類	硬度
軟水	0～60mg/l未満
中硬水	60～120mg/l未満
硬水	120mg/l以上
鹿屋の水	30～40mg/l

水の硬度とは??

1ℓあたりの水に含まれるカルシウムやマグネシウム分に応じて、軟水なのか硬水なのかに分けられます。硬度が低いほど、口当たりの良い水になります。

水の性質は大きく分けて、硬水と軟水に分けられます。硬水は、主にヨーロッパ方面で採取される水で、岩場から染み出す水を利用するためカルシウムやマグネシウムを多く含んでいるのが特徴です。この成分が多すぎると口当たりが苦く、おなかを壊す人もいます。一方、軟水は主に森林地帯で見られる水。硬水に比べて口当たりがよくまろやかで、飲み水だけではなくお茶やコーヒーにも適しています。日本の水は、飲み水に適した軟水が多く、鹿屋の水は、その中でも特に飲みやすい水となっています。

鹿屋の水はおいしい軟水

水に恵まれた国に生まれた私たちは、日頃使える水に感謝し、大切に使いたいかなければなりません。各国で水道を整備するためには、国土面積や浄水処理にかかる設備コストなど様々な課題があります。また発展途上国のように水道自体がなく、日々水不足の脅威にさらされている地域も少なくありません。水に恵まれた国に生まれた私たちは、日頃使える水に感謝し、大切に使いたいかなければなりません。私たちは、水を普段から何気なく飲んでいますが、私たちの体の3分の2は水でできています。人間は食べ物なしで約1か月は生きられると言われていますが、水なしでは、1週間も生きることができません。日本では、蛇口をひねれば水が出るのが当たり前ですが、安全な水が生活環境で整備されている国は、世界中で8か国しかなく、世界人口のうち約21億人（10人に3人）が自宅で安全な水を飲めない状況にあります。

水に恵まれた国、日本

上下水道部業務課
おおくぼ 大久保係長